

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 1年 1組 氏名: 遠山 翔羽馬

講師名	昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏
1. これからどんな時代になる・・・?	
ものすごいスピードで技術が発達していく。	
2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?	
この後大人になったときに、日本が"応用"で世界に負けないようにするため。 日本の将来のため。	
3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?	
プロ野球選手になるために、 <u>部活重カだけでなく、本も読んでリする。</u>	
★講演会の感想	
僕は講師の「 <u>本気を出せば誰でもできる</u> 」という言葉がひびきました。 これから、将来のために本気を出して良い成績をてていきたいです。 勉強がんばります。	



講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

東大合格者数 5~6名

～メモ～ 解は1つじゃない 日本は知識があるのに、応用できない

みんなが主役にも別に月券 知識・技能は必要である

(日に200年分進化(AI) 今ある知識の60%はなくなる

20~30年後、スマホは200万~300万倍の機能を有する AIが人工知能を越える
100億人が300万倍かけたものを、1秒 能力でかかると

大学2年次までの成績+英文、論文

バー(目標)をたてる 自分たちは、何かのせいにしてはいる人ではない

やる気が出ると→上達する

本気になる!!

努力=学び

学びでこそ解は見つかる

学びこそが未来は変えられる。

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 1年 1組 氏名: 亀井勇汰

講師名	昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏
1. これからどんな時代になる・・・?	
AIが人間をこす	
2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?	
人生の予ていを崩さな ^ら ため	
3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?	
<u>実現するには、勉強をせよ</u>	
★講演会の感想	
<u>校長先生の昔文</u> が、AIの話が面白く とてかきとよかた	

9

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

グローバルの入社試験を経て、世界中に活躍の場を求め、
を何年かかるといって、問題は良か「わ」予想通りのできなかった
時代へ突入。角がはしかけ「わ」角が見つかると
解も造る時代、学力の3要素のAIは一年間20倍
発展能力の3つ 1.基礎的
2.思考力、3.判断力、表現力

3.学びに向かう力、20年以内はスマホが200倍の
機能を持つ。未来は「これまで」に「修正」を加える
こと

→求められなくなるのは、これまでのカリキュラムに
を添えて、~~早稲~~人は強固な決意と意思が必要

成功力の方程式

成功力 = (才能 + 性格 + 健康 + 環境) ×

学ぶことにより未来は変えられる

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明



1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長

演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～ 大学入言式はど"うして変わるのか

解を合していく時代
 知識重視の教育はダメ
 →「学習」の学びの大改革
 →全体的・対話的・深い学び
 ① 深いICTの進化
 ② 凄まじい情報量(DX)
 ③ 凄まじいAIの進化

混迷し極まる世界情勢
 ④ 地球温暖化
 物事は必ず実現する
 学ぶことで未来は変えられる

一年間で200年分の技術進歩が起きている
 20年～30年後、ITは200万～300万倍の機会を有する
 中学・高校生活も無駄にしないこと
 ・目標をもつ
 人は強固な決意
 自分ごとでやる
 成功 = (才能 + 性格 + 健康) × 環境

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 | 年 | 組 氏名: 手田 八尋

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・?

AIがぶっ壊れる日時代になる

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

人は学んでしって新しいものをつくるから
学ばなければ同じような失敗をくり返してしま
から

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

夢を実現するには色々なことを学んでい
ていかなることが大事だと思う。

★講演会の感想

今日の講演会を聞いて学ぶことの大切さと、学ばなければいけないことなど、聞いて近しい未来の話を聞いて、もっとがんばらなければいけないと思いました。

9

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

解はあったらしいはな

20～30年後、スマホは200万～300万倍の機能をもつ。
人は、虫

本気になれ!!

て
成功 = (才能 + 性格 + 健康 + 環境)

学ばないと未来は変えられる

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 | 年 | 組 氏名: 朝日 日青海

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・?

AIが人間をこえる

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

人間が生き残るため

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

プロ野球選手
部活をがんばる

★講演会の感想

20~30年後はスマホが200万~300万倍の性能を有する、ということにおどろきました。

の

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

教科書の2部 入れている

「ワーク」の入れ 2017年
世界中に「どう」の言のワリ部は何名?
具体的に示めて

予言の通り時代へ突入
現在単独後期の教育改革が実行されている

主体的・対話で深り学ぶ 学習の学びの大改革
資質能力の3つの柱

1 生きて働く「知識・技能」の習得 2 思考力・判断力
3 学びに向かう力 情報的小情報革命 (DX) = AI 登壇

1年間 で 200年分の特進の進歩 AI に代わる仕事
生き残る仕事

(小中学校の先生、心理カウンセラーなど)
2045年間は AI が進化し、人間をこす
(シンギュラリティ) ロシアがウクライナに侵襲

(タクシー、運転車、ドローン(男女))
20~30年後、スマホは
200万~300万個の機能を有する

人間の脳の1兆の1兆倍
100億人の人が 300万年かかえる
ことを1秒で考える

マイナスの原因とは自分自身にある
人は強固な決意と意思を結びと可能性がある

成る前の力では
成るが (指針+権威+知識+才能+信用+資力) X 努力
学ぶことで未来は変えられる

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 | 年 | 組 氏名: 金土成 十羽

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明氏

1. これからどんな時代になる・・・?

AIが仕事を奪って生じる時代になると思う。

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

学んでから自分で考え、成長できるようにするためから人は学ぶ。
失敗から成長できるようにするため

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

夢を実現するためには才能だけでなく 努力を怠らざることだと思ふ

★講演会の感想

講演会で2045年問題(シンギュラリティ)でAIが人並みこしたりする
こと、数年後には1年間で200年分の進歩がある、AIが
人間の脳の1兆分の1に1分1秒になることが実現した。という話を 学ば
ることが大切だと感じました。



講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

解答のツツは論理的思考力=ロジックの展開

～メモ～

解はつけた"は"ではない
解がみつからない
-解を創る時代-

②美しいICTの進化
→ 4次産業革命(DX)
- AIの登場

2045年問題
→ 人間の知能を超越しよう

目標を持つ

明日からではない
今日から
今のこの時期から大々!!

成実の方程式

● 成功×努力

学びでとて
ソリューション
が見える。

⇒ 主体的・対話的で深い学び
⇒ 学習の学びの大改革
⇒ 知識重視の教育は少々

生々残る仕事
↳ 小学校の先生
↳ 看護士

人間の脳は1兆2兆倍
100倍、人の人間が360強だから、
それとてとてとて、1兆7000億倍

人は、強固な決意と意思

努力=学びが"セ"のよと成功

1生まで働く知識技能
一年間で200年分の
技術進歩が進んでいる。

20年~30年後、スキルは200万~300万倍の
有る。

見る視点を変える必要

なぜ原因は自身にある

学び"こそ"で未来
が変えられる。

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 | 年 | 組 氏名: 横目 珠子

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明氏

1. これからどんな時代になる・・・?

- AIが人間の知能を起して、今の仕事のほとんどがなくなる。
- 大きな改革の時代になる。
-

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

- 学ぶということは 未来を変える

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

- 美容師
- 本など、美容師と話を聞く。

★講演会の感想

今日、講演会を聞いて、未来はAIが人間の知能を起して、ということを知り、聞いたらとても面白かった。もし、1個間違えば、AIが世界を支配するを聞いて、生活が一変になるかもしれないと、少し怖いなと思いました。

また、学ぶことで未来は変えられるという言葉が心に残りました。

おもしろい講演会をありがとうございました。



講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

- ・医学科合格者数 全国9位
- ・予測のできない時代へ突入
- ・解は一つだけではない
- ・教育改革
- ⇒知識重視の教育のため
- ⇒「学習の学び」の大改革
- ⇒「全体的・対症的「深い学び」
- ・未来はこれまでの過去からの延長線上にはない。
- ・努力＝学びがゼロなら成功はできない

- ・学力の3要素
- ・資質能力の3つの柱
- 1. 生きて働く知識・技能
- 2. 思考力 判断力 表現力
- 3. 学びに向かう力

- ・凄まじいICTの進化
- ・物事には必ず正しくないこと
・本がある。
- ・チャンスはたれにても
・正面から訪れる。

20～30年後、スマホは
200万～300万倍の機能を
と有する。

2045年問題
・AIが進化し、ついに人間の
知能と超えてしまう。

- ・目標をもち
- ・明日からではない 今日から!
- ・今の時期が大切
- ・できない過去を断ち
きる勇気
- ・学ぶことで
未来は変えられる

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 1年 1組 氏名: 宇野 虹南

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・?

- ・予測のできない時代へ突入
- ・AIが進化する

これからは、予測のできない、解決策ではない時代になっていき、
2045年には、AIが人間の知能を超えてしまうかもしれないような、
ICT技術が主役になっていく。

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

- ・学ぶことで未来は変えられる
- ・努力=学びかセロなら成功できない

人は学ぶことで色々なことかできるようになり、学ぶことで、未来を変えられる。
また、努力、学びかセロなら、絶対に成功できないほど、学びはとても
大切。

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

- ・看護師
- ・今できることを1つ1つコツコツとがんばっていく。

私の夢は看護師なので、夢を実現させるために、今できる勉強や日頃の行い
を、しっかりし、1つ1つコツコツと色々なことかがんばっていきたいと思う。

★講演会の感想

今日、講演を聞いて、努力すれば学べば、成功することかできることを改めて知
れたので、よかったです。

また、チャンスは必ず正面から訪れるので、しっかり目標をもって、そのチャンスを逃さないように、がんばりたいと思います。

5

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

東大6名 → 昭薬大附属高等学校
ゲワルの入社試験ある!!

現在 戦後最大の教育改革が実行されている
⇒ 知識重視の教育がだめ!

⇒ 学習の学びの大改革

⇒ 全体的。対話的「深い学び」

日本でも今後10年～20年の間にAI化進む。

20～30年後、スマホは200万～300万倍の機能を有する

100億人の人間が300万年かけて蓄えることをたった1秒で蓄える(人間の脳の1兆の1兆倍)!

マックスの原因は自分自身にある!

人は、強因

成功の方程式

成功 = 才能 + 性格 + 俊才 + 環境

角平答のツは論理的思想
力=ロツツの展開

◎ だまじいICTの進化

劇的な情報革命(OX)

= AIの登場
一年間で200
年分の技術
進歩が起きている。

学ぶことで

ソリューション
が見つかる!!

学ぶことで未来
は変えられる!!

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校

年

組 氏名: 渡辺 南海

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明氏

1. これからどんな時代になる・・・?

- AIが進化し人類の脳(EI)も発達した脳になる
- 大きな改革の時代が来る

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

- 学ぶことでソリューションが見つかる!!
- 学ぶということは 自分の未来をかえること!!

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

将来の夢

声優になること

実現するには?

様々なオーディションなどに積極的に参加し、色々なものに挑戦する。

★講演会の感想

今日の講演会をきいて「なぜ学ぶのか」という問題に明さんの話を聞いてなるほどと理解することもできたし、これからは活かそうなのでどんどん活用していきたいです。

5

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

全国9位 合格者(医学科)

大学入試が変わっていく! 解はあったけどはない! 解が見つからない。
=> 解

知識重視の教育はため - 主体的・対話的で深い学び

活動力 学力 → 基礎的な知識技能(生きて動く)

学びに向かう力・人間性! 思考力・判断力・表現力 DX = AIの登場

パソコン化できない仕事はこの子

1年間で20年分の技術進歩が起きている。

スゴイのは200万~300万倍の機能を有する(20年~30年後)

2045年問題 = AIが人間の知能を超えてしまう。

↑
人間の 1兆の1兆倍 100億おくと人が300万年かけて考えることを
のうをコンピュータでできるようになる。

地球温暖化 このの知しきを否定

見方視点をかえる 目標をもつ・明日からじゃない! 今日から!

今の時期が1番大切!! マイクスの原因は自分自身にある。

人は、強固な決意。 たちきりゆうま! やる気をおこす。

死に物狂い ルートは1つではない

努力が必要 努力=学ぶ

最大のチャンス 学ぶ=未来を度えよう

今が

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 | 年 | 組 氏名: 大須 琉美

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・?

AIが人の知能をこす

AI料社会

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

学力、活動力を上げる。

生きる力を上げる

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

プロ野球選手

今を大七かにする

色々なルートにいてみる

★講演会の感想

今回、明さんの話をきいて学ぶというのは学力を上げるだけでなく、活動力も上げるということがわかりました。私はほとんどAI社会になるのはいいけど、ついでに何かないといけないのかな?と思いました。たくさん話をききました。ありがとうございました。



講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

昭葉

→ すごい頭良い所

・自分の考えをぶつける問題

→ ピアのどの調律師は何人?

たじ

成功の方程式

成功 = (才能 + 性格 + 健康 etc...) × 努力

現在 → 単に後継者の教育改革

日本 → 知識は◎、応用は×

→ 知識を変えるため
大学入試を変える

3つの柱

1. 生き抜くための技能の習得

2. 思考力、判断力、表現力

3. 学びに向かう力、人間性

◎ 凄まじいICTの進化

1年間が20年分の技術進歩

ハタ → 化けまじい仕事 → 残る

できる仕事 → AIに奪われる

20年～30年後の日本

→ 今の200万～300万倍の
機能をも有する

2045年問題

→ AIが人間の機能をこえる

100億人が300万年前の猿をこえる
たまたまで考へる

・脳の記憶貯み並みにこえるが可能

→ 永遠に覚えることが可能

マクスの原因は

自分自身にある

人は強い意思と決意をもてはok

道は1つしかない

→ 行き → 本気でやる

学び = 解

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 / 年 / 組 氏名: 玉元 愛梨

講師名	昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏
1. これからどんな時代になる・・・?	
変革の時代 ↳ ICT 関連が発達し、暮らしがラクになる。 その反面、環境問題等が進みそう。	
2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?	
人類が滅ばないようにするため。 自分含め周りの人、全人類の暮らしをも、 <u>ラクに楽しくするために</u> 今まで人類が生きてきたのも学びや経験をいかしてきたからだ。 <u>必要</u> 学ぶことは大切なこと。 学ぶことは大切なこと。	
3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?	
イラストレーターになること。(絵を描く仕事に就きたい) ↳ 家でもスケッチブックなどで <u>練習</u> し、学校でも授業等を <u>まじめに</u> <u>うける</u> 。	
★講演会の感想	
今日、学ぶことの大切さが分かりました。今まではまじめに授業をうけたつもりでも、どこか真面目ではなく、「これらうでいいや」と手を抜いていた所がありました。 これからの、将来に響くように勉強し、 <u>まじめに授業をうけていくように</u> したいです。	

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

「弱きを助け、強きをくじく」 →人間として、理想社会はどつぼうか...

「**難題をどれだけ、解決できるか。**」
 「**解は1つではない!**」
 「**解を見つけたらいい!**」
 「**解を見つけていく!**」

「**どんなせの中にも賛成・反対がある**」

「**主体的・深い学び**」
 「**知識・技能がどうしても必要**」
 「**思考力・判断力**」
 「**20～30年後車を運転しなくなるのはAIの可能性がある。**」
 「**人間の考えよりも正確**」
 「**考えが変わってしまう**」
 「**自分がなくなる。→幸せ?**」
 「**AIはまちがえお大変な目になる。**」

「**進化のスピードが速い**」
 「**パターンがない仕事は必死!**」
 「**学校の先生とか内勤とか**」
 「**100%あるうちの10%はつかっていない。**」
 「**AIが競争に投下されている。**」
 「**身体能力が同じくAI**」
 「**世界情報**」
 「**どうして地球温暖化はふえている?**」

「**ICT**」
 「**爆発的な情報改革DX**」
 「**AIの登場**」
 「**容量の想像がかた**」
 「**ネズミも学習能力がある**」
 「**脳が入れかわってもok??**」

「**100%あるうちの10%はつかっていない。**」
 「**AIが競争に投下されている。**」
 「**身体能力が同じくAI**」
 「**世界情報**」
 「**どうして地球温暖化はふえている?**」

未来(過去)の延長線

「**高校はこれだけ大切が...**」
 「**努力しろ。**」
 「**あきらめない**」
 「**ルートは1つじゃない!**」
 「**チャンスは誰にでもおとされる。**」

「**目標をたてる**」
 「**原因は自分自身にある。**」
 「**人間の可能性は無限大!!**」

「**人は予想もしない可能性**」
 「**努力は才能を二倍**」
 「**本気でやる。**」
 「**意識する**」

「**学ぶことで**」
 「**解はみつける**」
 「**未来はかえられる**」

「**正力 = 才能 + 性格(明るい) × 努力**」
 「**学びがけ**」

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 1年1組 氏名: 浅田 玉高亜南

講師名 昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・?

- AIが職業を行う。
コンピューターがあるもの以外
小学校の先生、内科など。
- 容量の想像がつかない。
20~30年後は車を運転しているのはAIがしている
- 予測ができない
知識能力

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

- 学ぶことで、解が見つかり、未来運命を自分でかえることができる。
未来は過去の延長線、自分の可能性をどれだけみだせるのか、それが大切、
だということ。
- 解を見つけて、ゴールまで、みちまわく。そのことと自分が大きく歩みだせば、絶対がある。ということ。

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

- 目標をたて、学びをくりかえして、チャンスをつかむ。
多くのルートを見つけ、また再挑戦してもいいから
あきらめず、努力して、未来をかえる。
- 自分の可能性をしんじて、つぎすすむ。
努力だけはかけ算!

★講演会の感想

今日は、学ぶことの大切さ、「学ぶことで、解が見つかり、未来がかえられる、分かるでも、しめんど努力したる、
すべて成エカする。チャンスはみんな、正面からやってくる。そのチャンスをつかむのは自分自身であり、自分の
可能性をしんじて、これが行動していきなさいと思いました。
次の中体連に向けて、努力するとき、またこの言葉を思い出して、がんばって、いきなさい。とても面白く
勉強になる話をしてくださり本当にありがとうございました。

